

作成日 2013 年 2 月 1 日

改訂日 2023 年 6 月 8 日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名 ルミパルスシステム用プローブ用濃縮洗剤
製品コード 305201
会社名 富士レビオ株式会社
住所 東京都港区赤坂 1-8-1
担当部門 お客様コールセンター
電話番号 0120-292-832
緊急連絡電話番号 0120-292-832
推奨用途 業務用洗浄剤
使用上の制限 推奨用途に限定する。

2. 危険有害性の要約

含有している成分（水酸化カリウム、ニトリロ三酢酸 Na 塩）で以下の情報が報告されている。

成分（危険有害物質）：水酸化カリウム、ニトリロ三酢酸 Na 塩

製品の GHS 分類、ラベル要素

GHS 分類

健康に対する有害性

急性毒性（経口）：	区分 4
皮膚腐食性/刺激性：	区分 1
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：	区分 1
発がん性：	区分 2
特定標的臓器毒性(単回ばく露)：	区分 2(呼吸器)
	区分 2(全身毒性)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)：	区分 2(呼吸器)
	区分 2(腎臓)

環境有害性

水生環境有害性、短期(急性)：	区分 2
水生環境有害性、長期(慢性)：	区分 3

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語： 危険

危険有害性情報：飲み込むと有害

重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷

重篤な眼の損傷

発がんのおそれの疑い

臓器の障害のおそれ（呼吸器）

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ（呼吸器、腎臓）

水生生物に毒性

長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き：

【安全対策】

使用前に取扱説明書を入手すること。

すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。

煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

取扱い後は手をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

環境への放出を避けること。

保護手袋、保護衣、保護眼鏡/保護面を着用すること。

【応急措置】

飲み込んだ場合：気分が悪いときは、医師に連絡すること。

飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

皮膚(又は髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水(またはシャワー)で洗うこと。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。

気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

【廃棄】

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物質

化学名又は一般名： 洗剤

成分及び含有量

成分（危険有害物質）： 水酸化カリウム(Potassium hydroxide)

化学特性（化学式等）： KOH

分子量： 56.11

CAS RN： 1310-58-3

濃度又は濃度範囲： 5%未満

官報公示整理番号（化審法）：(1) -369

成分（危険有害物質）： ニトリロ三酢酸ナトリウム塩
化学特性（化学式等）： $C_6H_6NNa_3O_6$
分子量： 257.08
C A S R N： 5064-31-3
濃度又は濃度範囲： 10%
官報公示整理番号（化審法）： (2) -1277

4. 応急措置

吸入した場合： 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は、医師の診察/手当を受けること。
皮膚に付着した場合： 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。皮膚
を多量の水で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合、医師の診察/手当
を受けること。
眼に入った場合： 水で数分間、注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用し
ていて容易に外せる場合は外すこと。洗浄を続けること。眼の刺
激が続く場合、医師の診察/手当を受けること。
飲み込んだ場合： 口をすすぐこと。

5. 火災時の措置

消火剤： 本剤は水溶性のため、直接燃焼することはない。
二酸化炭素、粉末または水噴霧。
周辺の条件に適した消火剤を用いる。
使ってはならない消火剤： 情報なし
火災時の特有危険有害性： 利用できる更なる関連情報はない。
特有の消火方法： 危険でなければ火災区域から容器を移動させる。
消火を行う者の勧告： 消火作業の際は、適切な保護具を着用し、煙等を吸い込まない
ように、風上から作業する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：
適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や粉じんやヒュームの吸入を避ける。関
係者以外は近づけない。
環境に対する注意事項：
漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材：
適切な保護手袋と保護眼鏡を付けて処理する。漏えい物をペーパータオル等で拭き
取って、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して
処分する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
技術的対策： 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の保護具を着用する。
局所排気・全体換気： 十分な換気ができる場所で取扱う。
安全取扱い注意事項： 取扱い後はよく手を洗うこと。この製品を使用する時に、飲食
又は喫煙をしないこと。
眼、皮膚、衣類に付けないこと。

適切な衛生対策： この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。

保管

適切な保管条件： 蓋をして、直射日光を避け、涼しい所または、低温で保管する。
保存時には凍結しないように注意する。

技術的対策： 特になし。

混触禁止物質： 特になし。

安全な容器包装材料： 特になし。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策： 取扱い場所の近くに洗眼器と手洗い設備を設置する。

含有している成分（水酸化カリウム、ニトリロ三酢酸 Na 塩）で以下の情報が報告されている。

管理濃度

水酸化カリウム： 設定されていない。

ニトリロ三酢酸 Na 塩： 設定されていない。

許容濃度

水酸化カリウム

日本産業衛生学会（2017 年度版）： 最大許容濃度 2mg/m³

ACGIH（2017 年度版）： TLV-Ceiling limit 2mg/m³

ニトリロ三酢酸 Na 塩

日本産業衛生学会（2012 年度版）： 設定されていない。

ACGIH（2012 年度版）： 設定されていない。

保護具

呼吸器の保護具： 保護マスクを着用すること。

手の保護具： 適切な保護手袋を着用すること。

眼及び/又は顔面の保護具： 適切な保護具を着用すること。

皮膚及び身体の保護具： 適切な保護服を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	透明な液体
色	無色～淡黄色
臭い	ほとんどない
融点／凝固点	データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲	初留点>35℃
可燃性	データなし
爆発下限及び爆発上限界/可燃限界	データなし
引火点	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	12.1（代表値）
動粘性率	データなし
溶解度	データなし
n-オクタノール／水分配係数（log 値）	データなし
蒸気圧	データなし

密度及び/又は相対密度	1.18 (代表値)
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし

1 0. 安定性及び反応性

安定性： 通常の使用であれば安定と考えられる。
 危険有害反応可能性： ステンレス以外の非鉄金属（銅、アルミニウム、真鍮等）を腐食させる。
 避けるべき条件： 日光、熱
 混触危険物質： 情報なし
 危険有害な分解生成物： 情報なし

1 1. 有害性情報

(成分 (危険有害物質)：水酸化カリウム、ニトリロ三酢酸 Na 塩)
 急性毒性： 混合物経口毒性推定値 (ATE) LD₅₀=740 mg/kg であることから区分 4 に分類される。
 皮膚腐食性/刺激性： 区分 1 である水酸化カリウムが含まれ、pH が 11.5 以上であることから区分 1 に分類される。
 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： 区分 1 である水酸化カリウムが含まれ、pH が 11.5 以上であることから区分 1 に分類される。
 呼吸器感作性又は皮膚感作性： 情報がなく分類できない。
 生殖細胞変異原性： 情報がなく分類できない。
 発がん性： 区分 2 であるニトリロ三酢酸 Na 塩が 10%含まれることから区分 2 に分類される。
 生殖毒性： 情報がなく分類できない。
 特定標的臓器毒性 (単回ばく露)： 区分 1 (呼吸器) である水酸化カリウムが<5.0%含まれることから区分 2 に分類される。
 区分 2 (全身毒性) であるニトリロ三酢酸 Na 塩が 10%含まれることから区分 2 に分類される。
 特定標的臓器毒性 (反復ばく露)： 区分 1 (呼吸器) である水酸化カリウムが<5.0%含まれることから区分 2 に分類される。
 区分 2 (腎臓) であるニトリロ三酢酸 Na 塩が 10%含まれることから区分 2 に分類される。
 誤えん有害性： 情報がなく分類できない。

1 2. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

水生生物に毒性

長期継続的影響によって水生生物に有害

短期 (急性)

(ニトリロ三酢酸Na塩) 甲殻類 (ヨコエビ科の一種) EC50 98 mg/L/48hr;
 魚類 (ニジマス) LC50 98 mg/L/96hr (EU, 2005)

残留性・分解性 COD：1200mg/L (1%溶液)
 全リン酸塩：検出せず

生体蓄積性
 他の有害影響

重金屬 (Pbとして) : 検出せず
 (ニトリロ三酢酸Na塩) log Pow=-2.62 (cal.) (ICSC, 2003)
 オゾン層への有害性データなし

1.3. 廃棄上の注意

残余廃棄物は大量の水で流す。
使用した汚染容器は水で十分洗浄し、法令に従って処分する。

14. 輸送上の注意

注意事項

取扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。
輸送に際しては直射日光を避け、容器漏れのないことを確かめ、転倒、落下および損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。

15. 適用法令

労働安全衛生法：	名称表示危険物/有害物	水酸化カリウム
	名称通知危険/有害物	水酸化カリウム
毒物及び劇物取締法：	該当せず	
化学物質排出把握管理促進法：	第1種指定化学物質	ニトリロ三酢酸ナトリウム塩

16. その他の情報

主な引用文献

職場のあんぜんサイト <http://anzeninfo.mhlw.go.jp/index.html>
NITE 化学物質総合情報提供システム (NITE-CHRIP)
https://www.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/systemTop

記載内容については、現時点で入手できる資料等に基づいて作成したものです、すべてを網羅しておりませんので、取扱いの際には十分注意してください。